

スペシャルオリンピックスは、知的発達障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。SO では、これらのスポーツ活動に参加する知的発達障害のある人たちをアスリートと呼び、多くのボランティアやアスリートのファミリーと一緒に活動を支えています。ここ富山でも SO が活動しています。現在約 120 名のアスリート会員が7つの競技種目に取り組んでいます。



上海出場の3選手を先頭に、11区間約4kmのコースを走り終え、県庁前公園に帰ってきたトーチラン in 富山のランナーたち

今季のエッセイ

トーチラン、そして上海

2004年10月に開催された2005年SO冬季世界大会・長野トーチラン in 富山実行委員会の会計担当に誘われたのが、その年の6月頃だったのでしょうか。スペシャルオリンピックスという存在を知ったのもあのトーチランがきっかけでした。

今回、吉田事務局長から、「今年もトーチランをやりと思うので実行委員長をやりませんか」とお話を伺ったのがやはり6月。気がつくとなれば3年の月日。うまくおだてられて委員長をお引き受けしたものの何から手をつけていいのやら…。結局、前委員長の村上さんをはじめ、前回一緒に活動させていただいたスタッフに助けられて、2007年SO夏季世界大会・上海トーチラン in 富山は動き出しました。

まず決めなければいけないのはコースでした。ライトレールと併走する案や、富岩運河環水公園をカヌーと併走する案などを検討。ところが様々な課題が浮上して思考は中断。考えあぐねていると誰かが、「街中でやれば？」と。「おおそうか、ちょうど富山

SOM・富山幹事 鋪田 博紀(富山市議会議員)

市も中心市街地に力を入れていることだし」と。コースさえ決まればこっちのものとばかりに、あとはまっしぐら。

普段は表面的なサポートしかできていないので偉そうな事は言えませんが、年間のプログラムを通じてアスリートをサポートされているコーチ、ボランティアの皆さんには本当に頭が下がります。同時に、私自身小学校でドッジボールのクラブチームの監督をしていますから、その大変さ、そして同じくらいの喜びもよく分かるつもりですので、ちょっぴり羨ましくも思っていました。

さて、上海大会に出場されたアスリートの活躍はとても嬉しいものでした。そして手にされたメダルは一緒に汗を流した他のアスリートや彼らを支えてきた皆のメダルです。なにより、メダル報告のため市役所を訪れてくださった戸田明里さんの「楽しかった！」にすべてが報われた2007年トーチラン in 富山実行委員長でした。

皆様に感謝しています！

関西空港で出迎えた私の前に現れた明里は、たくましく充実した表情をしていました。そして第一声は「楽しかった！」でした。

選手団の中ではアスリートたちにお互いを思いやる友情が生まれ、上海で、飛行機の中で、皆別れを惜しんで泣いたそうです。解団式の後にも目に涙を浮かべているアスリートがたくさんいました。17日間の集団生活で精神的に大きく成長して帰ってきたのだと思います。

出発前には多くのイベントを開催していただき、3人のアスリートはよりいっそう元気に大会に臨むことが出来ました。また帰国後も県庁や市役所への訪問や、新聞にも取り上げていただき、明里は次のステップを目指して頑張ろうとしています。

私も楽しんできました

皆様からたくさんの応援を頂き、S0 夏季世界大会・上海に行ってきました。とはいうものの、出発してからも、「恵佑は17日間の間、食事を食べられるか。興奮していないか。自傷がないか」等々と心



上海大会に参加して

昨年の12月にS0 夏季世界大会・上海へのエントリーするに際し、親では出来ない経験をさせてやりたいと思いでした。いざ選考されると「本当に正しい判断であったか」、「本人にとってよい経験になるのか」と悩む事もありました。しかし、事前の合宿を通してコーチ・チームメイトとなじむことが出来たようで、結団式会場では、さっさと選手団席へ座り・成田行きのバスに乗り込む際にも笑顔で寂しがる様子もなく「ほっと」した気持ちで見送りました。

東京で別れて13日後、上海浦東遊泳場で再会した時も「ふん～来たの」そぶりで、コーチ・チームメイト及び現地ボランティアといっしょに行動し、宿泊先のホテルへ向かい「あっか～り」しました。そして、関西空港での別れを惜しんだ様子の中にも笑顔がありました。

WG・上海出場アスリートファミリー 戸田 薫

これも3人のアスリートのためにお骨折りいただいた藤井会長、吉田事務局長はじめ役員の方々、共に私たちを応援して下さった多くのボランティア、アスリート、ファミリーの皆様のお陰と感謝しています。ありがとうございました。



WG・上海出場アスリートファミリー 前田 万里子

配は尽きませんでした。でも、開会式の後、ニコニコ笑顔の恵佑を見て、またディビジョニングで会った時コーチから「大丈夫ですよ、任せてください」と頼もしいお言葉をいただきとても安心できました。

私も全日程で上海に行っていて、上海観光も少しできました。開会式では、間近に見る大きなステージの盛大さに圧倒されたのと、今までのいろいろな事が思い出されたのと、涙が止まりませんでした。

他の地区組織のお母さん方とも親しくなり、S0の事や子育ての事等を夜遅くまで話し合ったりもしました。今回の事は私にとっても貴重なすばらしい体験でした。本当にありがとうございました。

WG・上海出場アスリートファミリー 塚本 勝宏

この上海大会を通じて得た体験は、裕香子はもとより私たちにとっても貴重なものとなりました。最後に、富山及び本部S0関係者をはじめ、Team2007として家族ようにまとめていただいたコーチ・チームメイト及び現地ボランティアの皆さんに感謝を申し上げます。



トーチラン in 富山に参加して

この夏、息子と一緒に S0 夏季世界大会・上海のトーチランに参加させていただきました。トーチランの参加は初めてで、息子は何をするのかもよくわからないまま開会式の行われる県庁前公園に集まりました。そのうち、県庁前公園は緑のトーチランTシャツを着た人たちで埋め尽くされ、何だかすごいことが始まりそうな雰囲気です。トーチを見た途端、息子は案の定一番に持ちたがり、やる気満々でした。

トーチを掲げて走るアスリートの誇らしげで嬉しそうな顔、あたたかい声援を送ってくださる随走者、伴走者の人たち……。一緒に走っている私もとても心地よい気持ちになりました。

世界大会出場アスリートを含む最終区間の走者が県庁前公園をラストランした時には、「ウィーアトーチラン。トーチラン、トーチラン」の掛け声も高

ファミリー 笹井 美保

らかに熱気が溢れ、参加者みんなの心がひとつになり感動的でした。実行委員の方々をはじめ警察・消防団、たくさんの団体、そしてボランティアの方々に支えられこの日を迎えられることに感謝いたします。夏休みのいい思い出になりました。ありがとうございました。



S0 デーの司会者

昨年に続き、S0 デーの司会・進行に携わらせていただいたことに、とても感謝しています。

司会席からは、会場の皆さんの表情がよく見えました。今年は、会場のアスリートの姿に、ずいぶん慣れた感じが感じられ、おかげで私自身が落ち着くことができました。また、ステージ上のアスリート



の、出番前の緊張や意気込みも、近くで一緒に感じる事ができました。

S0 デー実行委員 関 悦子

さて、当日は、メイン司会にNHK富山放送局の北澤実季アナウンサーを迎え、会場は盛り上がり、大成功に終わったわけです！！

この2回の実行委員に加えていただいたおかげで、当日の成功の陰にある実行委員を始めとする方々のアスリートに対する熱い思いも見聞きすることができました。どうしたら、皆が、楽しく、安定した気持ちで参加し、達成感や充実感を感じられるか？そのために、話し合い、現地へ足を運び、事前の作業に取り組んでおられました。私の携わったシナリオ（読み上げ原稿）もそうした協力のおかげで完成したものでした。NG山形に参加される皆さん、あの日の応援を心に、がんばってください！そして、一緒に盛り上がった皆さんの心にも、エールを！

サッカーについて

サッカーは主に足でボールを扱うスポーツ。それだけに「たった8回のプログラムで果たしてどこまで上達できるのだろう...」という不安を抱えてのスタートでした。しかし回を重ねるごとにアスリートたちは上達し、「たった8回」という私のネガティブな思いを良い意味で裏切ってくれました。アスリートによっては上達のスピードこそ違いましたが、上達していく楽しさを、そして何よりもサッカーそのものの楽しさを少しでも感じてもらえたのではないかと、アスリートの笑顔を見て感じました。

私もアスリートが上達していく姿、楽しそうにサッカーをする姿を見て、コーチとしての充実感を得ることができました。S0 夏季プログラムに携わるようにな

サッカープログラムマネージャー 浦井 光弘

って3年目。アスリートとスポーツを通して関わっていく中で、多くのものを得ることができました。このような経験をもっと多くの人に味わってもらえるよう、ボランティアの輪がもっともっと広がってほしいと思います。



ブロックでの活動がスタートします

S0の活動では、日常のトレーニングとその発表の場である競技会、この二つがお互いの相乗効果によってアスリート達により大きな成長をもたらすと言われています。先だってS0 夏季WG・上海において大活躍をおさめた3人のアスリート達を見ているとまさにその実感が湧いてくるのは、なにもごく身近にいるファミリー達だけではないでしょう。一緒に頑張ったコーチも周りから見守ってきた多くの人も、それを感じているのではないのでしょうか？

来る3月にSON 冬季NG・山形が開催され、SON・富山から14名のアスリート、9名のコーチ・スタッフが参加します。また新たなるドラマが始まるよう

スポーツプログラム委員長 澤田 守弘

な予感でいっぱいです。

少しづつ・・・ほんの少しづつでも、アスリート達は必ず成長を遂げていきます。「アスリート一人ひとりにあわせたステップで、彼らにそのチャンスを提供していきたい」、そんな思いからいよいよ「ブロック競技会」がスタートします。発表会 記録会 地区競技会 ブロック競技会 ナショナルゲーム(NG) 世界大会(WG)とステップアップしていき、S0はどのレベルでも、参加したアスリート達に大きな賞賛を与えるべく行われます。「ナンバーワンではなく、オンリーワン」なアスリート達を大切にするために・・・。

< 賛助金・寄付金をお寄せ下さった皆様 (2007年5月21日～2007年11月15日) >

敬称略

	お名前	金額	お名前	金額	お名前	金額	お名前	金額
個人賛助	青木 誠之助	3,000円	河内 雅人	6,000円	藤井 裕久	10,000円	村下 昭一郎	3,000円
	荒見 雄一郎	15,000円	北尾 忠一	10,000円	前沢 寿美子	3,000円	毛利 一朗	10,000円
	石仙 美幸	3,000円	清水 真理子	3,000円	前田 恵佑	3,000円	森 完一	3,000円
	板倉まさ子	3,000円	高田 裕一	3,000円	前田 万里子	6,000円	八木 綾子	3,000円
	上 隆義	6,000円	田口 美里	9,000円	巻端 真紀	3,000円	八木 三郎	3,000円
	上 文佐乃	3,000円	長久 慎吾	3,000円	三上 恵美子	3,000円	山口 昌広	10,000円
	江端 慎二	3,000円	西田 慎一	3,000円	宮崎 栄作	3,000円	山崎 郁夫	3,000円
	大坪 俊彦	3,000円	西田 優真	3,000円	宮崎 しよ	3,000円	山田 孝哉	3,000円
	金山 弘之	5,000円	西田 桃花	3,000円	宮崎 高志	3,000円		
	金山 彰	5,000円	西野 昌樹	6,000円	宮崎 雅士	3,000円		
	川端 哲雄	3,000円	橋本 啓子	3,000円	宮下 陸也	6,000円		
	団体賛助	大谷製鉄株			20,000円	㈱藤井産業		
川田工業株			10,000円	㈱藤井産業運輸			30,000円	
高岡ライオンズクラブ			10,000円	チャリティー茶会			502,000円	
富山県障害者スポーツ協会			58,315円	富山情報ビジネス専門学校			30,000円	
富山ファーストバンク社会福祉基金			400,000円	富山情報ビジネス専門学校学生会			20,000円	
(有)岡野住建			10,000円					

ありがとうございました

賛助金

<個人> 一口 3,000円
<企業・団体> 一口 10,000円

賛助金・寄付金振込先

スペシャルオリンピックス日本・富山
(日本は、「ニッポン」としてください。
北陸銀行本店(店番101)、普通口座 5207770

お問い合わせは、SON・富山事務局あてメールもしくはファックスをお願いします。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX



ApeosPort C6550 I

卓越した性能を備えた
“知的フィールド
への入り口”

北陸ゼロックス株式会社

本社 金沢市中原町11番15号
TEL (076) 280-0900 FAX (076) 280-0901
<http://www.fujixerox.co.jp/lux/>